

Study abroad programs for science majors

理系の留学プログラム 短期・長期・ダブルディグリー

理工学部・理工学研究科
生命医科学部・生命医科学研究科

自分の可能性に、
国境はない。





海外の充実した環境で専門分野を学ぶ

理系の学生が海外で学ぶ 3つのポイント

1

世界の学生たちと切磋琢磨できる

世界中から集まった優秀な学生たちと過ごすなかで、異文化に触れ、視野を広げることができます。国際感覚が養われるとともに、人間としても大きく成長することでしょう。教科書では学べない生きた語学も身につきます。一緒に苦勞した仲間は、あなたのかけがえのない宝物になるに違いありません。留学という経験が今後の大きな糧になるはずです。

2

専門分野を世界上位の大学で学べる

世界有数の大学で専門分野を学ぶこと。それは、優れた研究者、エンジニアを目指して自らの専門分野をより広く、深く探求できるまたとない機会です。また、世界ランク上位の大学の学位を取得できるダブルディグリープログラムは本学ならではのメリットです。

3

今後のキャリア設計に活用できる

近年、企業は海外での事業展開に対応できる人材の採用を強化しています。また、国内に拠点を置く企業でも社内の公用語を英語にしたり、新入社員の半数に留学生を採用するなど、国際化を見据えた取り組みを行う企業も増えてきています。海外での学びから得られる経験は自らのキャリア設計にも大きく影響を与えるはずです。

海外経験を通して、視野を広げる。

短期留学

海外の協定大学へ半年未満の留学をする制度です。短い期間での留学ですので、「外国での学生生活を経験してみたい」と思う方にはぴったりのプログラムです。

※学内選考はいつでも可(留学開始希望日から半年以上前) ※対象:学部2年次生以上・大学院生

語学と専門知識を磨く。

長期留学

海外の協定大学へ半年～1年以下の留学をする制度です(派遣先によっては1学期間の留学や延長が認められる場合もあります)。比較的長い期間留学することで、語学力の向上や、外国での生活、学びを肌で感じられるプログラムです。

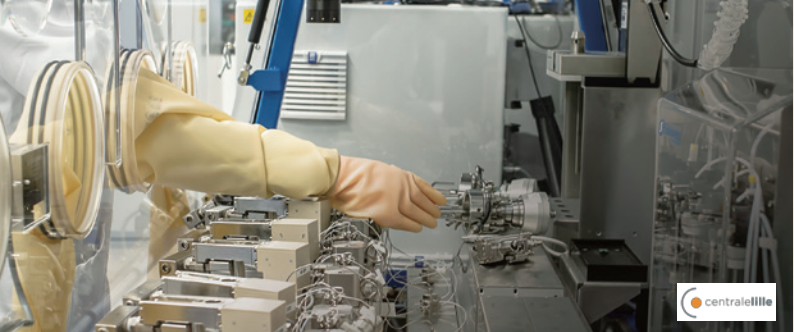
※所定の出願期間あり ※留学先での修得単位は本学学則に定められた範囲で認定を願うことが可能。
※対象:学部2年次生以上・大学院生

本学と派遣校の学位同時取得を目指す。

ダブルディグリー (学位同時取得)

所定の条件を満たし、プログラムを修了すると本学と派遣校双方の大学からそれぞれの修士学位または博士学位を同時に取得できるプログラムです。世界中の優秀な学生達と切磋琢磨しながら、海外で最先端の専門分野を学べる最も中身の濃い制度ですので、成長意欲の高い人にオススメしたいプログラムです。

※所定の出願期間あり ※留学先での修得単位は本学学則に定められた範囲で認定を願うことが可能。
※対象:学部3年次生以上・大学院生



舞台は、世界トップクラスの理系大学

理工学部・生命医科学部の協定校一覧



エコールセントラル国立理工科学院連合



パリ市立工業物理化学大学院大学



ミラノ工科大学



マドリッド工科大学

※2020年1月時点で、学生交換可能な協定校一覧です。
★:ダブルディグリープログラム実施校

《両学部・研究科共通》

- **オーストリア**
ウィーン工科大学 ★
- **ベルギー**
モンス大学 ★
- **チェコ**
チェコ工科大学

● フランス

- エコール・セントラル (リール、マルセイユ、ナント、リヨン、セントラルスピレック) ★
- **パリ市立工業物理化学高等専門大学** ★
- パリ国立高等鉱業学校
- リール国立化学高等専門学校 ★
- エクス・マルセイユ大学

- ソルボンヌ大学
- パリ・デカルト大学

- **イタリア**
ミラノ工科大学 ★
- **スペイン**
マドリッド工科大学 ★

《理工学部・理工学研究科単独》

- **チェコ**
西ボヘミア大学
- **フランス**
国立高等鉱業学校 アルピ・カルモー校 ★
- **ドイツ**
ザールラント大学
- **ポルトガル**
リスボン大学 高等工科学院

● ノルウェー

- ノルウェー科学技術大学

● トルコ

- ユルドゥス工科大学

● フィリピン

- アテネオ・デ・マニラ大学

● 中国

- 西安電子科技大学 ★
- 西安交通大学 ★

- 汕頭大學

- **タイ**
キングモンクット工科大学ラートクラバン校
- **ベトナム**
ハノイ工科大学
- **カナダ**
モントリオール理工科大学
- **アメリカ**
カリフォルニア大学アーバイン校

《生命医科学部・生命医科学研究科単独》

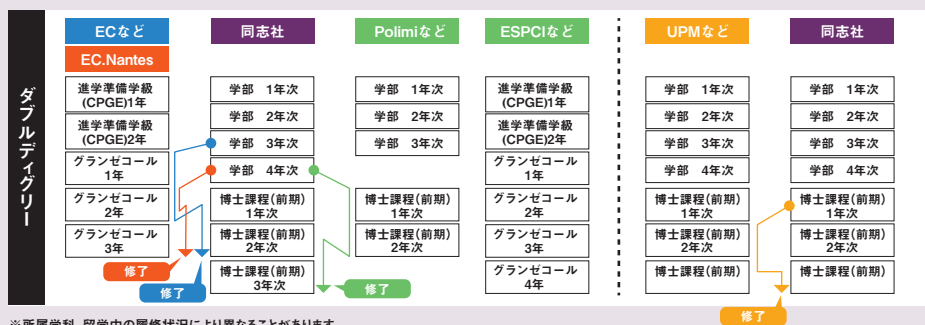
● イギリス

- カーディフ大学

● ドイツ

- オットー・フォン・ゲーリケ大学マクデブルク

留学スキーム・スケジュール



ダブルディグリー・長期留学

- 10月 募集要項配布
- 11月 出願
- 1月 学内選考(筆記・面接)
- 2月 学内選考合格発表
- 3月 派遣校との面接
- 4月 最終合格発表
- 5月 Visaの申請
- 8月 渡航、現地に語学研修
- 9月 留学開始

※短期留学は随時受け付けています。遅くとも半年以上前には相談してください。



Copyright TU Wien

留学前、留学中も充実のサポート体制

Check 1

出発前の危機管理 オリエンテーション

みなさんの危機管理の意識を高め、留学先でも安全に過ごせるように、出発前に危機管理オリエンテーションを実施しています。また、いざというときに在外公館などから緊急時情報提供を受けられるよう外務省が実施している「たびレジ」の登録をお願いしています。

Check 2

同志社へ留学中の 学生による語学レッスン

これまでダブルディグリーに挑戦した先輩方のほぼ全員が、語学の面から現地での授業に苦労したそうです。そこで始まったのが、協定校から本学へ留学中の学生による語学レッスンです。日常会話から研究で使う用語、現地の学校の情報なども教えてもらえます。留学前の準備としてご活用ください。

Check 3

留学先の 担当者によるサポート

留学中は派遣先の国際担当者に何でも相談できます。慣れない環境で頑張るあなたの心強い味方になってくれるはずです。困ったときはどんどん活用してください。また、本学では留学中のケガや病気に備えられるよう、保険会社と協定を締結し、割安な保険料で申し込める海外留学保険を提供し、加入をお願いしています。診察はキャッシュレスで受診でき、もし診療費がかかった場合でも帰国後に返還されます。

交換留学なので、派遣先への学費は不要です。

留学中も本学への学費納入は必要ですが、留学先への支払いはありません。生活費に関しても寮に入ることができれば費用を抑えることができ、海外留学保険や渡航費なども計画的に準備をすれば安く抑えることもできます。

奨学金等について

外国協定大学派遣留学生に対する奨学金

外国協定大学派遣留学生に対する奨学金は、大学間協定または学部間協定による派遣留学生に対し、派遣留学期間が6ヶ月以上の場合には400,000円、6ヶ月未満の場合には200,000円を支給する奨学金です。(2019年度実績)

詳しくは
WEBサイトを
ご覧ください



※同志社大学国際課WEBサイト

特別在籍料(ダブルディグリープログラムによる留学)

協定に基づくダブルディグリープログラムにより、1学期間以上留学する学生は、留学期間中の本学の学費については、授業料、教育充実費、実験実習料の代わりに、特別在籍料(150,000円/学期、300,000円/年)を納入することになります。

その他の学外奨学金

文部科学省の外郭団体である日本学生支援機構(JASSO)による奨学金や日本から海外へ留学する方を対象とした自由応募の学外奨学金など、留学促進のための各種奨学金をご案内しています。

詳しくは
WEBサイトを
ご覧ください



※同志社大学国際課WEBサイト

留学体験記

ダブルディグリー



筋師 実可子さん
理工学部 機能分子・生命化学科
4年次生

留学先:
リール国立化学高等専門学校 (ENSCL)

異文化での学びを通じて 世界に通用するエンジニアを目指す。

環境・エネルギー問題の分野について学ぶため、化学の高等専門機関であるENSCLに留学を決めました。言語も文化も異なる中で、日本人が全くいない環境は心細いこともありました。様々なバックグラウンドを持つ友達と深く付き合うことができました。生活面、学習面において大変なこともあります。刺激的で、やりたいことができる環境は充足感があり楽しかったです。経験することでしか得られない事が沢山あると思うので、今後、ダブルディグリーに挑戦する仲間が増えたらいいと思います。

🕒 1日のスケジュール

【平日】	【休日】
07:00 起床	09:00 起床
08:00 授業開始	10:00 洗濯や買い物
12:20 昼休み	12:00 昼食
13:30 授業	13:00 友人と遊ぶ・日本へ電話
18:15 帰宅	19:00 夕食
19:30 夕食	21:00 勉強・自由時間
22:00 勉強	00:00 就寝
00:00 就寝	



ダブルディグリー



松本 匡平さん
理工学研究科 機械工学専攻
博士課程(前期)2年次生

留学先:
エコール・セントラル・ナント

挑戦は怠らない、 理想の自分を追うためなら。

私は専門にとらわれず幅広い工学の知識と経験を得るためにエコール・セントラル・ナントに留学しました。演習や実習を重視した教育は同志社大学と異なるアプローチからの学びがあり、広い分野で理解が深まりました。また、旅行や短期留学で異文化を「体験」するのは異なり、学生として海外の人たちと一緒に勉強し、課題やプロジェクト活動など様々な局面で協力をすると深い「経験」ができるのは貴重なことだと思います。留学を終えた後は、自分が活躍する場を日本に限る必要は無い、自分がやりたいことができる場所に行こうと思えるようになりました。

🕒 1日のスケジュール

【平日】	【休日】
07:00 起床	09:00 起床
08:00 午前授業	10:00 勉強
12:15 昼休み	12:00 昼食
13:45 午後授業	13:00 買い物・友人と遊びに行く
18:00 帰宅	20:00 夕食
19:00 夕食	00:00 就寝
20:00 勉強	
00:00 就寝	



ダブルディグリー



菅 勇一郎さん
生命医科学研究科
医工学・医情報学専攻 医工学コース
2018年度修了

留学先:
エコール・セントラル・リール

楽しいことばかりじゃない。 だから自分の力になる。

機械・電気・情報科学などをグループワークを通じて学びました。超音波を使った液体生体試料の検査機器の開発にフランスやブラジルの友人と2年間かけて取り組んだこともいい思い出です。最初はコミュニケーションに悩みましたが、部活動や学内イベントに積極的に参加することで、多少拙いフランス語でも議論に参加する機会が増えていきました。留学をすると、色々な国の人たちの生き方に刺激を受けます。皆さんも留学を通じて将来について自由に考えることができる貴重な体験をさせてみてはいかがでしょうか。

🕒 1日のスケジュール

【平日】	【休日】
07:00 起床	10:00 起床
08:00 大学到着(1~2講時)	11:00 自由時間 (友人とゲーム)
12:15 昼休み	
13:15 3~4講時	20:00 勉強
17:30 帰宅	00:00 就寝
18:00 自由時間 (買い物・友人と談笑)	
20:00 夕食	
21:00 勉強	
00:00 就寝	



※学生の所属等は2020年2月時点の情報です。

留学する場合のスケジュール例

学年	学期	履修プログラム
1年次 (TOEIC®600点)	春秋	Academic English for Science, 学習実習1(英語), フランス語入門I-II
2年次 (TOEIC®750点)	春秋	Intensive Courses for TOEFL (I.C.T.), フランス語 応用・インテンシブ
3年次	春秋	語学レッスン(フランス語), 出願→選考→決定
4年次	春秋	派遣留学 2年間(DD)
大学院1年次	春秋	大学院生として帰国 + ISTC科目受講
大学院2年次	春秋	

ALL DOSHISHA
共修プログラム

よくある質問 ～FAQ～

Q 留学にはなんとなく興味がありますが、まず何から始めたら良いですか？

- ① まずはどんな選択肢があるのか、調べてみましょう。各学部事務室では、漠然とした抽象的なことから個別具体的なことまで、随時質問・相談を受け付けています。留学に関する各種資料も閲覧いただけるため、一度事務室を訪ねてきてください。適宜、留学に関する説明会等も実施しているため、是非参加してみてください。

Q 外国語に自信がないのですが、大丈夫ですか？

- ① まずは自分の語学力を客観的に把握することから始めましょう。多くの協定校では、留学時の推奨語学レベルを設定しています(必須条件として語学レベルを設定している協定校もあります)。留学のチャンスを掴めるように、大学や各学部が実施する留学関連プログラムをうまく活用し、自らの語学力を磨きましょう。

Q どれくらいの費用がかかりますか？

- ① 学部・研究科間協定による留学の場合、留学中の学費(ダブルディグリープログラムの場合は特別在籍料)は本学に納入し、留学先での学費は免除されます。現地への渡航費、現地での生活費(住居費や食費)、海外旅行保険料等は学生個人の負担となります。各種奨学金をうまく活用しましょう。

Q これまでどんな先輩方がどこに留学していましたか？

- ① 留学中の学生たちは、所定のペースで現地の生活の様子や学修状況をまとめた報告書を提出しています。これらの報告書は各学部事務室にて閲覧可能です。また、実際に留学中もしくは留学を終えた先輩へメールなどにより質問をすることも可能です。

Q 留学先の情報はどこで入手できますか？

- ① 毎年、派遣に関する情報を協定校から入手しており、各学部事務室にて閲覧可能です。また、協定校から本学に留学している学生も一定数いるため、現地の情報を直接質問することも可能です。出願に必要な詳細情報は各学部の「協定大学派遣留学生募集要項」で確認してください。

Q 留学するための条件はありますか？

- ① 学部・研究科間協定による留学は、本学を代表して留学するという意味合いもあり、所定の出願資格を満たした場合のみ出願が可能です。出願後も学内選考が実施され、場合によっては協定校による選考も実施されます。具体的な出願資格は、各学部の「協定大学派遣留学生募集要項」で確認してください。

Q 留学した場合、卒業の時期に影響はありますか？

- ① 参加されるプログラムやご自身が現在所属している学科のカリキュラムにより状況が異なるため、一概には言えませんが、協定校への留学の場合、単位認定を行うことにより留年せずに卒業を目指すことも不可能ではありません。「単位認定」とは、教育上有益と認められる場合には、留学先で修得した単位を所定の手続きを行うことで、所定の範囲内で卒業・修了に必要な単位として読み替えることを言います。特にダブルディグリープログラムの場合は、原則として標準修業年限で卒業・修了を目指す制度設計になっていますので、参加したいプログラムが見つければ、一度所属学部事務室へ相談に来てください。

同志社大学 (京田辺キャンパス) 〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3

理工学部・理工学研究科事務室
Tel : 0774-65-6200 Mail : jt-koujm@mail.doshisha.ac.jp

生命医科学部・生命医科学研究科事務室
Tel : 0774-65-6020 Mail : jt-semjm@mail.doshisha.ac.jp

